

一般社団法人 溶接学会 平成29年度 春季全国大会開催御通知

平成29年度春季全国大会講演会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

一般社团法人 溶 接 学 会

会 期：平成29年4月19日(水)，20日(木)，21日(金)

会場：学術総合センター 2階 一橋大学 一橋講堂
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号
TEL：080-3395-7225（大会事務局）
（建物への入館時に1階警備員へ本プログラムか、プログラム最終ページの「入館証」をダウンロードしてご提示下さい。）

参加登録料：参加登録料にデジタル概要の閲覧・ダウンロード権が含まれます。

正員・賛助員：10,000円(不課税)

学 生 員： 5,000円(不課税)

非 会 員(学生)：10,000円(税 込)

非会員(学生以外): 20,000円(税 込)

平成29年度 春季全国大会 日程表

日	時間	テ	ー	マ	時間	テ	ー	マ	日	時間	テ	ー	マ	時間	テ	ー	マ
4月19日 (水)	第1会場（一橋講堂）				第2会場（中会議場3+4）				4月19日 (水)	第3会場（中会議場2）				第4会場（中会議場1）			
	10:30 11:45	オーガナイズドセッション 〈1-1〉 テーマ「溶接部性能保証のためのシミュレーション技術」			10:30 11:45	レーザ溶接 〈2-1〉				10:30 12:00	溶接冶金 〈3-1〉			10:30 12:00	F S W 〈4-1〉		
	13:00 14:00	特別講演「第四次産業革命への対応」 長谷川 洋 氏 経済産業省 製造産業局 参事官室 参事官補佐 (第1会場：一橋講堂)															
	14:15 17:00	シンポジウム「IoT社会を担うものづくり基盤技術の最新動向」 (第1会場：一橋講堂)															
4月20日 (木)	第1会場（一橋講堂）				第2会場（中会議場3+4）				4月20日 (木)	第3会場（中会議場2）				第4会場（中会議場1）			
	10:00 11:30	通常総会（第1会場：一橋講堂）															
	13:00 17:00	フォーラム 「輸送機器の軽量化を目指した マルチマテリアル接合技術の最前線」			13:00 14:15	レーザ・ハイブリッド溶接 〈2-2〉				13:00 14:45	継手強度・破壊 〈3-2〉			13:00 14:15	F S W プロセス 〈4-2〉		
					14:30 15:30	アーク溶接（Ⅰ） 〈2-3〉				15:00 16:30	残留応力・変形 〈3-3〉			14:30 15:30	F S W 組織・強度 〈4-3〉		
					15:45 16:45	アーク溶接（Ⅱ） 〈2-4〉								15:45 16:45	圧 接 〈4-4〉		
								17:00 19:00	若手会員の会 イブニングフォーラム 「企業における溶接研究開発と実機適用事例」 (第3会場：中会議場2)								
4月21日 (金)	第1会場（一橋講堂）				第2会場（中会議場3+4）				4月21日 (金)	第3会場（中会議場2）				第4会場（中会議場1）			
	9:15 10:45	抵抗スポット溶接（Ⅰ） 〈1-2〉			9:15 10:45	アーク溶接（Ⅲ） 〈2-5〉				9:15 10:30	マイクロ接合・ろう接 〈3-4〉						
11:00 12:45	抵抗スポット溶接（Ⅱ） 〈1-3〉							10:45 12:00	超音波接合・界面 〈3-5〉								

第 1 日 (4月19日－水－) 第 1 日 (4月19日－水－)

第 1 日 (4月19日－水－) 第 1 日 (4月19日－水－)

第1会場（一橋講堂）					第2会場（中会議場3+4）					第3会場（中会議場2）					第4会場（中会議場1）				
オーガナイズドセッション テーマ「溶接部性能保証のためのシミュレーション技術」 座長 佐野 智 一（阪大）					レーザ溶接 座長 宮 崎 康 信（新日鐵住金）					溶接冶金 座長 井 上 裕 滋（阪大）					F S W 座長 安 井 利 明（豊橋技科大）				
101	10:30 ～ 10:45	溶融池モデルによる金属積層造形シミュレーション	○荻野 陽輔 浅井 知平田 好則	大阪大学	201	10:30 ～ 10:45	高出力ファイバーレーザーによる厚板貫通溶接法の開発	ナデックスプロダクト ○野村 涼大 大地三貴 佳子聖二 ナ・デックス	301	10:30 ～ 10:45	高強度厚鋼板の低温割れ感受性に及ぼす拡散性水素量の影響	○渡邊耕太郎 富士本博紀 平田 弘征	401	10:30 ～ 10:45	アルミニウム合金の反転摩擦攪拌接合	○森貞 好昭 武岡 正樹 藤井 英俊			
	10:45 ～ 11:00	GTA溶接におけるアークプラズマ中の金属蒸気挙動の可視化	大阪大学 阪大接合研	○田中 慶吾 茂田 正哉 田中 学		10:45 ～ 11:00	レーザ溶接におけるキーホールおよび溶融池の内部現象観察	大阪大学 ○川人 洋介		10:45 ～ 11:00	9Cr鋼溶接金属中のM ₂₃ C ₆ 粒子粗大化挙動におよぼす微量B添加の影響	○名古 秀徳 難波 茂信 坂野 泰隆 高内 英亮 池田 哲直		10:45 ～ 11:00	40mm厚鋼板の摩擦攪拌接合	大阪大学 阪大接合研	○孫 玉峰 森貞 好昭 藤井 英俊		
103	11:00 ～ 11:15	ニューラルネットワークを用いたA533B鋼硬さ予測システムの材料汎用化	○板坂 悠麗娜 于一幸和俊 才田 西本	大阪大学	203	11:00 ～ 11:15	Znめっき鋼板のレーザ重ね溶接（第1報）隙間確保のための突起形成条件	日産自動車 ○樽井 渡辺 大志 由布和彦 祐司倫正 靖 JFEスチール 鎌谷 濱口 池田 木谷	303	11:00 ～ 11:15	完全オーステナイト系ステンレス鋼の凝固割れ感受性に及ぼすPとNの影響	新日鐵住金ステンレス ○吉岡 優馬 福元 成雄	403	11:00 ～ 11:15	Interface controlled plastic flow using accelerated cooling in friction stir welding of pure iron	阪大接合研 ○IMAM MURSHID Sun Yufeng Fujii Hidetoshi			
	11:15 ～ 11:30	溶接時の高温割れに関する力学的検討	大阪府大 大阪大学	○山田 祐介 柴原 正和一樹 生島 一樹 森 裕章		11:15 ～ 11:30	自動車用高張力鋼板レーザ溶接継手の引張せん断強さに及ぼす溶接線形状の影響	JFEスチール ○原 亜怜 木谷 靖 池田 倫正		11:15 ～ 11:30	304オーステナイト系ステンレス鋼の粒界工学制御における粒界性格分布形成機構	東北大学 ○錫田 駿博之 粉川 裕啓道 佐藤 藤井		11:15 ～ 11:30	液体CO ₂ 急速冷却による銅の摩擦攪拌接合における微細構造形成の解明	大阪大学 ○劉 小超 孫 玉峰 藤井 英俊			
105	11:30 ～ 11:45	溶融池形成シミュレーションにより得られる溶接ビード形状とHAZ強度特性を反映した疲労き裂発生寿命予測	大阪大学 阪大接合研 大阪大学	○堤 成一郎 北村 拓也 フィンカトリカルド 荻野 陽輔 平田 好則 浅井 知	205	11:30 ～ 11:45	施工裕度向上を目的としたレーザ溶接工法の開発とマルチマテリアル化への適用	パナソニック溶接システム ○酒井 徹 篤寛 関司龍幸 川本 藤原 中川	305	11:30 ～ 11:45	耐メタルダスティング用新Ni基合金の共晶系溶接材料	新日鐵住金 ○栗原伸之 孝裕浩一 佳孝典仁 健二 小薄岡田西山小川岡本 日本ウエルディングロッド	405	11:30 ～ 11:45	摩擦攪拌接合中の材料流動挙動に及ぼすレーザ予熱の影響	大阪大学 阪大接合研 JFEスチール	○和田 拓也 好昭 英俊 宗生 倫正		
											306	11:45 ～ 12:00		Al/Fe異種金属接合部に於ける合金元素を用いたFe ₂ Al ₅ の結晶粒微細化と高強度化	東北大学 ○古谷 拓希 貴克裕 佐藤 博之 粉川 博之 巽 雄二郎 新日鐵住金	11:45 ～ 12:00	摩擦攪拌接合により作製したβ型チタン合金継手の微細組織及び機械的特性	阪大接合研 ○劉 恢弘 藤井 英俊	
11:45 ～ 13:00		休 憩			11:45 ～ 13:00		休 憩			12:00 ～ 13:00		休 憩			12:00 ～ 13:00		休 憩		
13:00 ～ 14:00		特別講演「第四次産業革命への対応」 長谷川 洋 氏 経済産業省 製造産業局 参事官室 参事官補佐 司会 上山 智之 副会長（第1会場：一橋講堂）																	
14:00 ～ 14:15		休 憩																	

第 1 日 (4月19日－水－)				第 1 日 (4月19日－水－)			
第1会場（一橋講堂）		第2会場（中会議場3＋4）		第3会場（中会議場2）		第4会場（中会議場1）	
シンポジウム：14:15～17:00							
主 題：「IoT社会を担うものづくり基盤技術の最新動向」							
座 長：大畑 充（大阪大学），川人 洋介（大阪大学）							
プログラム：(25分／1件)							
1) 「順・逆問題におけるマテリアルズインフォマティクスの役割」 鹿児島大学 大学院 理工学研究科 機械工学専攻 ○足立 吉隆							
2) 「レーザ超音波を用いた溶接品質のインプロセスモニタリング」 大阪大学 大学院 工学研究科 マテリアル生産科学専攻 ○浅井 知							
3) 「溶接ロボットの「つながる化」による改善」 (株)小松製作所 生産技術開発センタ ○山中 伸好							
4) 「建築物の構造ヘルスモニタリングの現状と将来展望」 清水建設(株) 技術研究所 ○白石 理人, 岡田 敬一, 森井 雄史							
5) 「船舶建造モニタリングシステムを基盤とした スマートシップヤードの実現」 東京大学 大学院 工学系研究科 システム創成学専攻 ○青山 和浩, 大泉 和也							
6) 「自動運転時代の車にIoTが果たす役割について」 日産自動車(株) 総合研究所 モビリティ・サービス研究所 ○上田 哲郎							

第 2 日 (4月20日－木－)				第 2 日 (4月20日－木－)			
10:00 ～ 11:30	通 常 総 会 （第1会場：一橋講堂）						
11:30 ～ 13:00	休 憩	11:30 ～ 13:00	休 憩	11:30 ～ 13:00	休 憩	11:30 ～ 13:00	休 憩

第 2 日 (4月20日－木－)										第 2 日 (4月20日－木－)									
第1会場（一橋講堂）			第2会場（中会議場3＋4）				第3会場（中会議場2）				第4会場（中会議場1）								
フォーラム：13:00～17:00 主 題：「輸送機器の軽量化を目指した マルチマテリアル接合技術の最前線」 座 長：澤澤 久（大阪大学接合科学研究所） プログラム： 13:00～13:05 開会の挨拶 13:05～13:35 「異材接合体の強度評価」 長岡技術科学大学 機械創造工学専攻 ○宮下 幸雄、武藤 睦治 13:35～14:05 「異種材料接合に伴う新たな課題： 金属－CFRP接合体のガルバニック腐食」 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構（JAXA） 航空技術部門 ○森本 哲也、原 栄一、 加藤 久弥、岩堀 豊 14:05～14:35 「異材接合の基礎（接着）」 東京工業大学 科学技術創成研究院 ○佐藤 千明 14:35～14:50 休憩 14:50～15:20 「自動車のマルチマテリアル化と異材接合技術」 マツダ㈱ 技術研究所 ○杉本 幸弘、田中耕二郎、西口 勝也 15:20～15:50 「爆発圧着法により接合された船舶用異材継手」 旭化成㈱ 化薬事業部 化薬技術開発部 ○花野 嘉紀、大塚 誠彦 15:50～16:20 「JAXAにおける複合材構造の接着研究のご紹介」 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構（JAXA） 航空技術部門 ○星 光、安岡 哲夫、 熊澤 寿、岩堀 豊 16:20～16:50 「宇宙機器の異材接合技術」 三菱重工業㈱ 防衛宇宙ドメイン 航空機・飛昇体事業部 飛昇体技術部 ○平松 範之 16:50～17:00 閉会の挨拶			レーザ・ハイブリッド溶接 座 長 木 谷 靖（JFEスチール）				継手強度・破壊 座 長 三 上 欣 希（阪大）				FSWプロセス 座 長 藤 井 英 俊（阪大）								
			206	13:00 ～ 13:15	厚板鋼のレーザ・アークハイブリッド溶接	三浦工業 ○清水 翔太 田中 悠介 八木 義隆 水谷 正海 川人 洋介	307	13:00 ～ 13:15	圧子押込み試験を応用した機械的特性推定法に関する研究 圧子形状・寸法効果を利用した応力－ひずみ曲線推定法の検討	大阪大学 ○岡野 成威 植屋 皓太 望月 正人	407	13:00 ～ 13:15	渦溝ツールの摩擦攪拌プロセスへの適用	近畿大学 ○生田 明彦 岐阜大学 植松 美彦					
			207	13:15 ～ 13:30	レーザ・アークハイブリッド溶接におけるカットワイヤを用いた裏波ビード形成法	阪大接合研 ○水谷 正海 ナデックス 片山 聖二 CMRDL, エジプト ワハバ モハメド	308	13:15 ～ 13:30	圧子押込み試験を応用した機械的特性推定法に関する研究 強度不均質の影響を考慮した溶接部への適用性検討	大阪大学 ○竹内 周平 岡野 成威 望月 正人	408	13:15 ～ 13:30	1050アルミニウムとABS樹脂の突合せ摩擦攪拌接合における開先形状と塑性流動を利用したアンカー形成	日本大学 ○勅使河原圭介 前田 将克 加藤 数良					
			208	13:30 ～ 13:45	レーザ・アークハイブリッド溶接のシームトラッキングと継手ギャップ適応制御の研究	前田工業 ○前田 利光 鳥越 功 光産業創成大 杵名 宗春	309	13:30 ～ 13:45	圧子押込み試験を応用した機械的特性推定法に関する研究 角錐圧子を用いた動的強度特性推定法の検討	大阪大学 ○小川 彬伸 岡野 成威 望月 正人	409	13:30 ～ 13:45	Al合金/鉄鋼材料の異材摩擦攪拌接合における接合ツール近傍の材料流動挙動	豊橋技科大 ○杉本 大地 安井 利明 福本 昌宏					
			209	13:45 ～ 14:00	レーザ・アークハイブリッド溶接の低温割れ発生に関する解析的検討	名古屋大 ○廣畑 幹人 須崎 雅人 猪瀬幸太郎 松本 直幸 阿部 大輔	310	13:45 ～ 14:00	溶接継手の強度予測に向けた解析手法の構築	大阪府大 ○川瀬 充弘 矢野 貴大 生島 一樹 柴原 正和 大畑 充	410	13:45 ～ 14:00	透明作動流体によるFSWにおける塑性流動の可視化	富山大学 ○川西 祥一 柴柳 敏哉 山根 岳志 石原 知 瀬尾 壮宏					
			210	14:00 ～ 14:15	レーザ・アークハイブリッド溶接の低温割れ性状解明に関する実験的研究	IHI ○松本 直幸 猪瀬幸太郎 大輔 阿部 幹人 廣畑 雅人 須崎 雅人	311	14:00 ～ 14:15	内圧下におけるX65パイプライン周溶接継手の延性破壊評価	東京ガス ○小貫 翔馬 瀬古 祐介	411	14:00 ～ 14:15	粒子法と有限要素法を用いたFSW力学解析手法の構築	大阪府大 ○家下 輝也 生島 一樹 柴原 正和 大阪大学 宮坂 史和					
				14:15 ～ 14:30	休 憩		312	14:15 ～ 14:30	サブサイズシャルピー試験片の脆性破壊駆動力に対する板厚効果の解析	阪大接合研 ○高嶋 康人 名古屋大学 廣畑 幹人 阪大接合研 南 二三吉		14:15 ～ 14:30	休 憩						
					アーク溶接（Ⅰ） 座 長 野 村 和 史（阪大）	〈2-3〉	313	14:30 ～ 14:45	重ねすみ肉溶接継手の疲労シミュレーションに関する検討	神戸溶接サービス ○永井 卓也 阪大接合研 村川 英一 堤 成一郎 菅 哲男			FSW組織・強度 座 長 柴 柳 敏 哉（富山大）	〈4-3〉					
			211	14:30 ～ 14:45	交流パルス溶接における溶接安定化技術の開発	ダイヘン ○近藤わかな 門田 圭二 波多 暁 恵良 哲生		14:45 ～ 15:00	休 憩		412	14:30 ～ 14:45	摩擦攪拌プロセスにより微細化された高張力鋼溶接部組織のシャルピー吸収エネルギーギー	阪大接合研 ○山本 啓 段野 芳和 伊藤 和博 小濱 和之 藤井 英俊					
			212	14:45 ～ 15:00	ワイヤ送給と電流波形の同期による溶滴移行制御	ダイヘン ○小野 貢平 恵良 哲生 宮原 寿朗 廣田 周吾			残留応力・変形 座 長 中 谷 光 良（阪大／Hitz）	〈3-3〉	413	14:45 ～ 15:00	アルミニウム合金の摩擦攪拌接合過程での入熱実測値に及ぼす接合因子の影響	東北大学 ○伊 大龍 趙 天波 大沼 峻輝 ミロフ セルゲイ 佐藤 裕 粉川 博之					
			213	15:00 ～ 15:15	亜鉛めっき鋼板用低スラグ溶接プロセスの開発に向けた基礎検討（第4報） スラグ生成メカニズムに基づいた工法の導出と効果の検証	マツダ ○斉藤 直子 深堀 貢 田中 正顕 北原陽一郎 目良 貢	314	15:00 ～ 15:15	ピーニング後の残留応力分布に及ぼす外荷重の影響に関する検討	大阪府大 ○木谷 悠二 生島 正和 柴原 聡 西川 貢 吉川 貢 秋田 貢 諸岡 貢 鈴木 貢	414	15:00 ～ 15:15	AZ31摩擦攪拌接合部の継手引張試験過程における組織変化	東北大学 ○ミロフ セルゲイ 大沼 峻輝 佐藤 裕 米山 聡 粉川 博之					
			214	15:15 ～ 15:30	鋼橋デッキプレート現場溶接向け高能率溶接法の開発	川田工業 ○津山 忠久 南部 志朗	315	15:15 ～ 15:30	炉内計装筒管台J溶接部残留応力分布に対する炉内計装筒取付角度の影響に関する数値解析	大阪大学 ○柏山 忠義 岡野 成威 望月 正人	415	15:15 ～ 15:30	AA-TIG溶接部の機械的性質に及ぼす摩擦攪拌プロセスの影響	龍谷大学 ○徳田 龍也 森 正和 青木 祥宏 藤井 英俊 森貞 好昭 三浦 拓也					

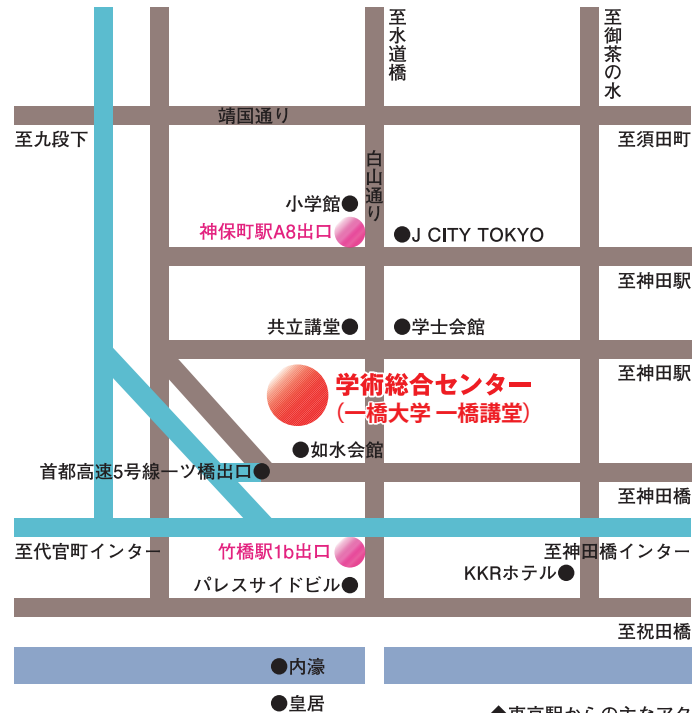
第 2 日 (4月20日－木－)										第 2 日 (4月20日－木－)											
第1会場 (一橋講堂)					第2会場 (中会議場3+4)					第3会場 (中会議場2)					第4会場 (中会議場1)						
					15:30 ＼ 15:45	休 憩				316	15:30 ＼ 15:45	溶接変形に及ぼす接触の影響に関する検討		大阪府大	○河尻 義貴 生島 一樹 河原 充 柴原 正和	15:30 ＼ 15:45	休 憩				
					アーク溶接 (II) 〈2-4〉 座 長 茂 田 正 哉 (阪大)					317	15:45 ＼ 16:00	塑性加工部品における溶接変形の予測方法		JSOL	○麻 寧緒	圧 接 〈4-4〉 座 長 佐 藤 裕 (東北大)					
					215	15:45 ＼ 16:00	プラズマ溶接におけるキーホルールのセンシングと制御		埼玉大学 日立建機	○平野 敬章 王 維西 山根 敏 細谷 和道 中嶋 徹 山本 光	318	16:00 ＼ 16:15	ITER TFコイル CP溶接における溶接変形低減のための検討		東芝 量研機構	○大縄 史男 柳 寛 吉澤 裕一 濱田 崇史 伊藤 智庸 安藤 真次 小泉 徳潔	416	15:45 ＼ 16:00	線形摩擦接合過程における接合部マイクロ組織の形成過程		○青木 祥宏 黒岩 良祐 藤井 英俊
					216	16:00 ＼ 16:15	簡易モデルに基づくアークセンサの開発		神戸製鋼所 大阪大学	○大根 努 西田 吉晴 藤井 達也 鷺尾 隆	319	16:15 ＼ 16:30	3D金属積層造形の残留応力解析		大阪府大 三菱重工業 大阪府大	○松宮 大樹 河原 充 小川 直輝 上谷 佳祐 柴原 正和	417	16:00 ＼ 16:15	低温摩擦圧接時の高速度鋼継手における接合温度制御方法		大阪大学 阪大接合研
					217	16:15 ＼ 16:30	テルミット溶接法を用いた補修溶接における予熱条件の検討		鉄道総研	○伊藤 太初 寺下 善弘 辰巳 光正 山本 隆一	若手会員の会 イブニングフォーラム：17:00～19:00 テーマ：「企業における溶接研究開発と実機適用事例」 プログラム：(各20分程度) (1)「高電流埋れアークを用いた厚板高能率溶接法(D-Arc)の開発」 馬場 勇人 (㈱ダイヘン) (2)「都市ガス供給設備における溶接部の構造強度評価」 瀬古 祐介 (東京ガス㈱) (3)「日産でのカバー部品へのリモート溶接適用」 樽井 大志 (日産自動車㈱) (4)「レーザクリーニングの応用技術開発と今後の展開」 大阿見尚弥 (㈱IHI検査計測)					418	16:15 ＼ 16:30	金属ジェット同士の衝突を伴う電磁圧接によるアルミニウム薄板の並列シーム溶接 (第3報)		都立工高専 都立産技高専	○相沢 友勝 松澤 和夫
					218	16:30 ＼ 16:45	異種金属接合法ーエレメントアークスポット溶接について		神戸製鋼所	○陳 亮 鈴木 励一						419	16:30 ＼ 16:45	円盤摩擦接合法によるSn-Zn合金板の接合		富山大学	○廣瀬 周平 柴柳 敏哉 石原 知 佐藤 智

第 3 日 (4月21日－金－)										第 3 日 (4月21日－金－)										
抵抗スポット溶接 (Ⅰ)					〈1-2〉		アーク溶接 (Ⅲ)					〈2-5〉		マイクロ接合・ろう接					〈3-4〉	
座 長 泰 山 正 則 (新日鐵住金)							座 長 宮 坂 史 和 (阪大)							座 長 前 田 将 克 (日大)						
106	9:15 ＼ 9:30	抵抗スポット溶接部の温度分布に及ぼす電極形状の影響	大阪工大	○田口 裕也 伊與田宗慶	219	9:15 ＼ 9:30	レーザ超音波による溶融池その場計測に関する研究 (第2報)	大阪大学	○喜多 亮右 峰 憂 井村 文哉 野村 和史 浅井 知	320	9:15 ＼ 9:30	Snインサート材を用いたSi/Cu接合部における熱応力	大阪大学 富士電機 大阪大学	○福本 信次 多田 哲 渡邊 佑人 松嶋 道也 外間 洋昭 藤本 公三						
107	9:30 ＼ 9:45	超ハイテンの抵抗スポット溶接継手におけるLME割れ抑止技術の開発 (第1報) スポット溶接部HAZでのLME割れ要因解析	JFEスチール	○高島 克利 澤西 央海 谷口 公一 松田 広志 池田 倫正	220	9:30 ＼ 9:45	溶接アークの多方向同時三次元分光計測 (第3報) トモグラフィ計測手法の再構成分布への影響	大阪大学	○野村 和史 三村 晃平 戸田 要 浅井 知	321	9:30 ＼ 9:45	異種マグネシウム合金の超音波溶接	茨城大学	○アミル バダマン 岩本 知広						
108	9:45 ＼ 10:00	超ハイテンの抵抗スポット溶接継手におけるLME割れ抑止技術の開発 (第2報) スポット溶接部HAZでのLME割れ発生機構	JFEスチール	○澤西 央海 谷口 公一 高島 克利 松田 広志 池田 倫正	221	9:45 ＼ 10:00	溶滴物性値が溶融池形成に及ぼす影響に関する数値シミュレーション	大阪大学	○飯田 将裕 荻野 陽輔 浅井 知 平田 好則	322	9:45 ＼ 10:00	電気化学的手法によるフェライト系ステンレス鋼ろう付体の耐食性評価	東海大学 日立金属	○岩田 昌也 石原 雅人 篠田 有作 松尾 鮎 宮沢 靖幸 備前 嘉雄						

第1会場（一橋講堂）				第2会場（中会議場3+4）				第3会場（中会議場2）				第4会場（中会議場1）			
109	10:00 }	超ハイテンの抵抗スポット溶接継手におけるLME割れ抑止技術の開発（第3報）	JFEスチール	○谷口 公一 澤西 央海 高島 克利 松田 広志 池田 倫正	222	10:00 }	プラズマミグ溶接法での溶	○サリザムビ ママツ 田代 真一 田中 学	323	10:00 }	Si/Al混合粉末ろう材のAl	阪大接合研	○小濱 和之 寺田 俊一 伊藤 啓 山本 啓 篠原 貴彦 坂元 理絵		
	10:15	スポット溶接部HAZでのLME割れ抑止技術				滴温度の制御要因の検討	10:15			蒸発による等温凝固を用いたSiCの低温接合					
110	10:15 }	抵抗スポット溶接シミュレーションにおける接触抵抗の影響の考察	埼玉大学 富士電機	○高橋亜友美 山根 敏 吉岡 信頼 小嶋比古 山本 英樹	223	10:15 }	プラズマミグ溶接プロセスの数値解析	○田代 真一 サリザムビ ママツ 田中 学	324	10:15 }	純Cu結晶粒界への溶融ろうの侵入現象に及ぼすNi含有量の影響	東海大学 鷺宮製作所	○廣野 彬人 小澤 菜月 齋藤 大志 宮澤 靖幸 金崎 文雄		
	10:30					10:30				10:30					
111	10:30 }	抵抗スポット溶接部における温度・応力変化を考慮した水素拡散解析	JFEスチール 大阪大学	○川邊 直雄 松田 広志 沖田 泰明 池田 倫正 三上 欣希 望月 正人	224	10:30 }	キーホールプラズマアーク溶接における溶融池の形成機構	○スエン ヴァンアン 田代 真一 田中 学	325	10:30 }	休 憩				
	10:45					10:45				10:45					
10:45 }		休 憩			超音波接合・界面										
11:00					座 長 佐々木 朋 裕（新潟大）										
抵抗スポット溶接（II）				〈1-3〉											
座 長 松 田 広 志（JFEスチール）															
112	11:00 }	高強度鋼板抵抗スポット溶接継手の十字引張強さに及ぼすナゲット組織の影響に関する検討	大阪工大	○的場 佑太 山本 祐輝 伊與田宗慶		11:00 }	低温での銅／ニッケル固相接合の界面強度発現過程に及ぼす接合圧下率の影響	○PONGMOLAKOT KITIPAN 南部 将一 小関 敏彦	325	10:45 }	低温での銅／ニッケル固相接合の界面強度発現過程に及ぼす接合圧下率の影響	東京大学			
	11:15					11:00 }	銅とNiの超音波接合強度に及ぼす表面粗さの影響			11:00					
113	11:15 }	スポット溶接継手十字引張強さの統計学的考察（第4報）	新日鐵住金	○若林 千智 古迫 誠司 宮崎 康信 泰山 正則 松井 翔		11:15 }	CuとSnめっきCuの超音波接合部における微細組織と電気特性	○藤井 啓道 李 天禹 佐藤 裕 粉川 博之	327	11:15 }	CuとSnめっきCuの超音波接合部における微細組織と電気特性	東北大			
	11:30					11:30				11:30					
114	11:30 }	インサート材を用いた高強度鋼板スポット溶接継手強度の向上	新日鐵住金	○古迫 誠司 宮崎 康信		11:30 }	絶縁部・導通部が共存するガラス同士の陽極接合界面	○高橋 誠	328	11:30 }	絶縁部・導通部が共存するガラス同士の陽極接合界面	阪大接合研			
	11:45					11:45				11:45					
115	11:45 }	スポット溶接のひけ巣に及ぼす鋼板強度および溶接条件の影響	新日鐵住金	○嶋田 直明 泰山 正則 宮崎 康信		11:45 }	水中衝撃波を用いた第5族高融点金属と銅との異材接合界面評価	○古手川将大 山本 啓 高橋 誠 Panchai Pradeep Kumar 伊藤 和博 外本 和幸	329	11:45 }	水中衝撃波を用いた第5族高融点金属と銅との異材接合界面評価	阪大接合研			
	12:00					12:00				12:00					
116	12:00 }	抵抗スポット溶接プロセスと継手強度試験の三次元連続解析	JSOL	○川嶋 俊一 柳下 真吾 麻 寧緒		12:00 }				12:00 }					
	12:15					12:15				12:15					
117	12:15 }	J積分法を用いたスポット溶接部強度評価（十字引張試験）解析における解析条件の検討	東京理大 日産自動車 大阪大学 大阪府大 広島大学	○石坂 達郎 岡田 裕 遊佐 泰紀 千葉 晃一 村川 久 菅沢 正和 柴原 智行 田中		12:15 }				12:15 }					
	12:30					12:30				12:30					
118	12:30 }	スポット溶接継手の破壊力学的考察（第6報）	新日鐵住金	○石田 欽也 宮崎 康信 渡辺 史徳		12:30 }				12:30 }					
	12:45	スポット溶接ナゲット内の破壊靱性値の異方性				12:45				12:45					

学術総合センター(一橋大学 一橋講堂)への交通案内

総合受付及び会場は2Fになります



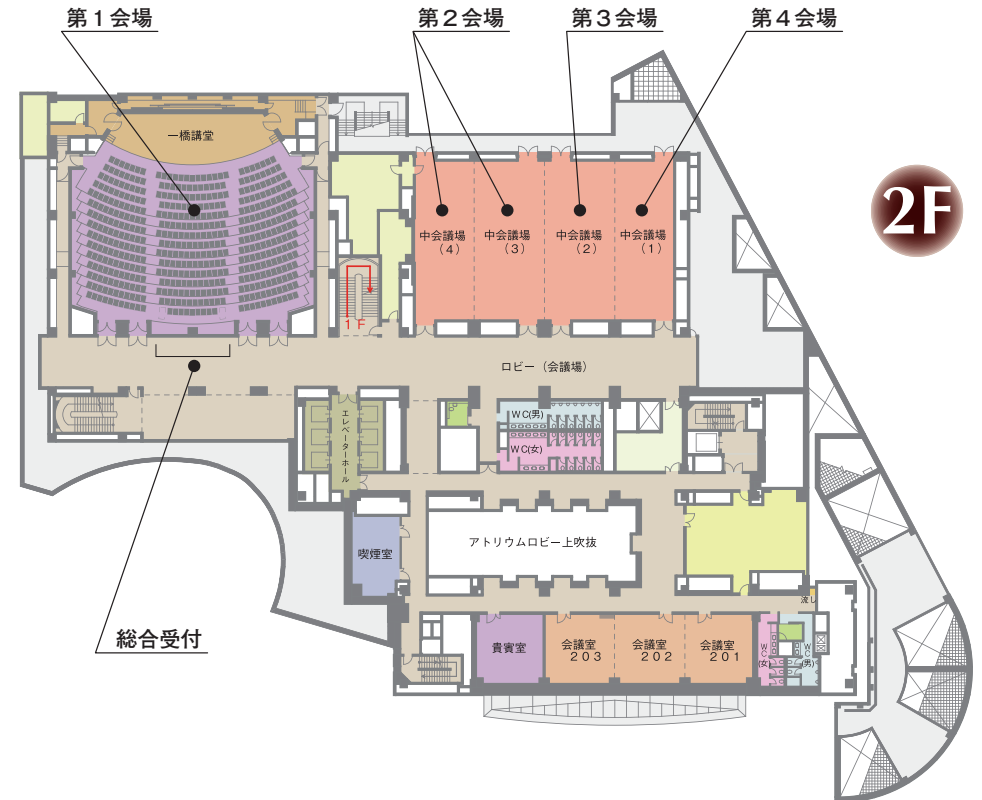
- ◆東京駅からの主なアクセス
- 「神保町駅」A8出口から 徒歩3分
東京ー(丸ノ内線・池袋方面)ー
大手町ー(半蔵門線・中央林間方面)ー
神保町 (10分)
- 「竹橋駅」1b出口から 徒歩4分
東京ー(丸ノ内線地下中央口より地下道で直結)ー
大手町ー(東西線・中野方面)ー
竹橋 (10分)
- 「車」5分

- ◆羽田空港からの主なアクセス
- 「神保町駅」A8出口から 徒歩3分
羽田空港ー(京浜急行・品川方面)ー
泉岳寺ー(都営浅草線・押上方面)ー
三田ー(都営三田線・西高島平方面)ー
神保町 (50分)

【所在地】

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2 学術総合センター2階

2階平面図



溶接学会平成 29 年度春季全国大会 学術総合センターへの入館証

※本入館証は、建物 1 階入館時(建物前広場左側の回転扉から入る)のみにご利用いただけます。1 階警備員にご提示ください。

会期：平成 29 年 4 月 19 日（水）、20 日（木）、21 日（金）

会場：学術総合センター 2 階「一橋大学一橋講堂」

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2 丁目 1 番 2 号

※全国大会講演会場への入場のためには、2 階の大会総合受付にて下記参加登録料をお支払いの上、別途「大会参加章」をお受け取り下さい。

参加登録料：正員・賛助員：10,000 円(不課税)、学生員：5,000 円(不課税)、
非会員(学生)：10,000 円(税込)、非会員(学生以外)：20,000 円(税込)

【注意事項】

◆学術総合センターは国立の組織で、1 階入館時に厳しいチェックがあります。
学術総合センター1 階警備員に、下記①～④のいずれかをご提示ください。
(再入場の際も必要です。)

- ① 本入館証を印刷したもの。
- ② 平成 29 年度春季全国大会プログラムを印刷したもの。
- ③ 身分証明（免許証や社員証・学生証など）
- ④ 大会受付後は、参加章でも可。

◆第 1 会場(一橋講堂)内の飲食は不可。第 2～第 4 会場(中会議場)は食事可。
ロビー・廊下は飲み物のみ可。
但し、ゴミは各自でお持ち帰りください。